



安全データシート

1 化学品及び会社情報

- 1.1 製品名: 石原スマレクト粒剤 (パクロブトラゾール粒剤)
- 1.2 用途: 植物成長調整剤
- 1.3 会社情報: 会社名 石原産業株式会社
住所 大阪市西区江戸堀一丁目3番15号
担当部門 バイオサイエンス事業本部 開発マーケティング部
電話:06-6444-7154 FAX:06-6444-7156
- 1.4 緊急連絡先: 会社名 石原産業株式会社 バイオサイエンス事業本部 生産技術部
電話:06-6444-7152
- 1.5 作成日: 1995年9月5日
改訂日: 2024年3月15日⑥

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ先: 石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

2 危険有害性の要約

2.1 化学品の GHS 分類

JIS Z 7253 / GHS 分類マニュアルによる分類(改訂6版)

物理化学的危険性:

爆発物	区分に該当しない
可燃性ガス	区分に該当しない
エアゾール	区分に該当しない
酸化性ガス	区分に該当しない
高圧ガス	区分に該当しない
引火性液体	区分に該当しない
可燃性固体	分類できない
自己反応性化学品	区分に該当しない
自然発火性液体	区分に該当しない
自然発火性固体	区分に該当しない
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	区分に該当しない
酸化性液体	区分に該当しない
酸化性固体	区分に該当しない
有機過酸化物	区分に該当しない
金属腐食性物質	分類できない
鈍性化爆発物	区分に該当しない

健康に対する有害性:

急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:ガス)	区分に該当しない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん及びミスト)	区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分に該当しない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	区分2
発がん性	区分1A
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1(呼吸器系)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(呼吸器系)
誤えん有害性	分類できない

環境に対する有害性:

水生環境有害性 短期(急性)

区分3

水生環境有害性 長期(慢性)

区分3

オゾン層有害性

分類できない

2.2 GHS ラベル要素

JIS Z 7253 / GHS 分類マニュアル(第6改訂版)による表示
絵表示又はシンボル:

注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
H350 発がんのおそれ
H370 呼吸器系の障害
H372 長期にわたる、または反復ばく露による呼吸器系の障害
H402 水生生物に有害
H412 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き:

【安全対策】

安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. ばく露防止及び保管措置」を参照。

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P260 粉じん/蒸気を吸入しないこと。
P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
P270 この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。

【応急措置】

応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。
P308+P311 ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
P314 気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。

【保管】

保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。
P405 施錠して保管すること。

【廃棄】

廃棄については、「13. 廃棄上の注意」を参照。
P501 内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

2.3 その他の危険有害性: 特になし

3 組成及び成分情報

3.1 化学物質・混合物の区別: 混合物

3.2 成分:

一般名	パクロブトラゾール	鉱物性粉末等	
化学名	(2RS,3RS)-1-(4-クロロフェニル)-4,4-ジメチル-2-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)ペンタン-3-オール	結晶質シリカ	その他
含有率	0.6%	57.0%	42.4%
官報公示整理番号 化審法	農薬取締法に規制される物質	(1)-548	全成分登録保証
官報公示整理番号 安衛法	8-(3)-717	—	全成分登録保証
CAS No.	76738-62-0	7631-86-9	非公開

4	応急措置	
4.1	応急措置の記載	
	眼に入った場合:	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診察/手当を受けること。
	皮膚に付着した場合:	多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診察/手当を受けること。
	吸入した場合:	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。
	飲み込んだ場合:	水でよく口の中を洗浄すること。気分が悪い時は医師に連絡すること。
4.2	最も重要な兆候及び症状:	特異的な症状はない。既知または予想される症状はない。
4.3	医師に対する特別な注意事項:	特定の解毒剤はない。対症療法を行う。
5	火災時の措置	
5.1	適切な消火剤:	小規模火災時: 噴霧放水、耐アルコール性泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素 大規模火災時: 噴霧放水、耐アルコール性泡消火剤
5.2	使ってはならない消火剤:	棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行ってはならない。
5.3	特有の危険有害性:	可燃性有機成分を含有するため、火災時に有害性物質を含む黒煙が発生するおそれがある(「10. 安定性及び反応性」参照)。 分解生成物へのばく露は健康を害する可能性がある。
5.4	特有の消火方法:	周辺火災の場合、危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合には、容器及びその周囲に散水して冷却する。汚染された消火水を排水路や河川等に流入させてはならない。
5.5	消火を行う者の保護具及び予防措置:	完全な保護服と自給式呼吸器を着用する。
6	漏出時の措置	
6.1	人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:	作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 風下の人を退避させ、漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
6.2	環境に対する注意事項:	地表水や下水システムに排水しない。 製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関係当局に連絡する。
6.3	封じ込め及び浄化の方法及び機材:	漏出物を封じ込めて専用の電気掃除機または湿ったブラシで集め容器に移し、地域/国の規制に従って廃棄する(「13. 廃棄上の注意」を参照)。 ブラシや圧縮空気を使用して粉末を雲状に発生させない。 汚染面を十分に浄化する。 洗剤で拭く。ただし溶剤は避ける。 汚染された洗浄水を回収し、処分する。
6.4	二次災害の防止措置:	安全に対処できるならば、それ以上の漏えい又は漏出を防ぐ。
7	取扱い及び保管上の注意	
7.1	取扱い:	
	技術的対策:	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用し、眼や皮膚への接触や粉じんや蒸気の吸入を避ける。 火災に対する特別な保護対策は必要ない。
	安全取扱い注意事項:	使用前に取扱説明書を手入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
	接触回避:	取扱い後は手をよく洗うこと。
	衛生対策:	この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。



安全データシート

- 7.2 保管:
- 安全な保管条件: 施錠して保管すること。
換気の良い冷暗所で、密封出来る容器に入れて保管すること。
小児の手の届かない所に保管すること。
食品や飼料と区別して保管すること。
- 安全な容器包装材料: データなし

8 ばく露防止及び保護措置

- 8.1 許容濃度等:
- 管理濃度: 吸入粉塵 3.0/(1.19Q+1) mg/m³ (Q=粉塵中遊離珪酸(%))
TWA 値(シンジェンタ社)パクロブトラゾール 5 mg/m³(8hr)
- 日本産業衛生学会(2015年 第1種粉塵 吸入性粉塵 0.5 mg/m³、総粉塵 2 mg/m³
版): 吸入性結晶質シリカ 0.03 mg/m³
- ACGIH TLV-TWA(2015年版): 吸入性結晶質シリカ 0.025 mg/m³
- 8.2 設備対策: 取扱い時にはできるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。
取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。
- 8.3 保護具:
- 呼吸用保護具: 防塵マスク
- 手の保護具: 不浸透性手袋
- 目、顔面の保護具: ゴーグル型保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具: 耐薬品性エプロン、不浸透性の衣類、ゴム長靴等

9 物理的及び化学的性質

- 9.1 物理状態: 細粒
- 9.2 色: 淡褐色
- 9.3 臭い: 僅かに特異な臭い
- 9.4 融点/凝固点: データなし
- 9.5 沸点又は初留点及び沸騰範囲: データなし
- 9.6 可燃性: データなし
- 9.7 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界: データなし
- 9.8 引火点: データなし
- 9.9 自然発火点: データなし
- 9.10 分解温度: データなし
- 9.11 pH: 8.48 (20%水懸濁液)
- 9.12 動粘性率: データなし
- 9.13 溶解度: データなし
- 9.14 n-オクタノール/水分配係数: データなし(パクロブトラゾール=3.2)
- 9.15 蒸気圧: データなし
- 9.16 密度及び/又は相対密度: 1.098 g/cm³(20℃、見掛け比重)
- 9.17 相対ガス密度: データなし
- 9.18 粒子特性: データなし

10 安定性及び反応性

- 10.1 反応性: ほとんどないと考えられる。
- 10.2 化学的安定性: 通常の条件下では安定。
- 10.3 危険有害反応可能性: 通常の条件下では危険有害反応を起こさない。
- 10.4 避けるべき条件: 取扱いに従っているとき、特になし。
- 10.5 混触危険物質: 知見なし。
- 10.6 危険有害な分解生成物: 通常の条件下では生成しない。加熱や燃焼により分解し、有害ガス(HCl、NO_x等)を発生するおそれがある。



安全データシート

11 有害性情報

* 急性毒性/刺激性/感作性の情報はパクロブトラゾールに関する情報である。

- 11.1 急性毒性: 経口 LD₅₀ 1954 mg/kg (ラット)
経皮 LD₅₀ >2000 mg/kg (ラット)
吸入(粉じん/ミスト) LC₅₀ 4.79 mg/L(ラット、4時間)
軽度性なし(ウサギ)
- 11.2 皮膚腐食性/刺激性: 軽度性なし(ウサギ)
- 11.3 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼への刺激、7日以内に回復(ウサギ)
- 11.4 呼吸器感作性又は皮膚感作性: 皮膚感作性:感作性なし(モルモット)
- 11.5 生殖細胞変異原性: 区分2に分類されるベントナイトを1.0%以上含有しているため区分2とした。(パクロブトラゾールは陰性)
- 11.6 発がん性: 本製品に含まれる鉱物質微粉は天然鉱産物であり天然由来の結晶質シリカを含む。区分1Aに分類される結晶質シリカを0.1%以上含有しているため区分1Aとした。(パクロブトラゾールは発がん性なし)
- 11.7 生殖毒性: データなし(パクロブトラゾールは陰性)
- 11.8 特定標的臓器毒性(単回ばく露): 本製品に含まれる鉱物質微粉は天然鉱産物であり天然由来の結晶質シリカを含む。区分1に分類される結晶質シリカを1.0%以上含有しているため区分1(呼吸器系)とした。
- 11.9 特定標的臓器毒性(反復ばく露): 本製品に含まれる鉱物質微粉は天然鉱産物であり天然由来の結晶質シリカを含む。区分1に分類される結晶質シリカをカットオフ値の1.0%以上含有しているため区分1(呼吸器系)とした。
- 11.10 誤えん有害性: データなし

12 環境影響情報

* 以下の情報はパクロブトラゾールに関する情報である。

- 12.1 生態毒性: 水生環境有害性 短期(急性)
- | | | |
|------------|-------------------|------------------|
| コイ | LC ₅₀ | 27.8 mg/L(96時間) |
| ブルーギル | LC ₅₀ | 23.6 mg/L(96時間) |
| オオミジンコ | EC ₅₀ | >29 mg/L(48時間) |
| ミシドプシス・バヒア | EC ₅₀ | >9 mg/L(48時間) |
| 藻類 | ErC ₅₀ | >15.2 mg/L(96時間) |
- 水生環境有害性 長期(慢性)
- | | | |
|------------|------|-------------|
| ファットヘッドミノー | NOEC | 0.049 mg/L |
| オオミジンコ | NOEC | 0.32 mg/L |
| イボウキクサ | NOEC | 0.002 mg/L |
| ホザキノフサモ | NOEC | 0.0028 mg/L |
- 12.2 残留性・分解性: 生分解性・易分解性ではない。
水中での安定性:分解半減期: >167-1378日。
土壌中での安定性:消失率50%(DT50):43-634日
- 12.3 生体蓄積性: 生体内に蓄積しない
- 12.4 土壌中の移動性: 中程度。
- 12.5 オゾン層への有害性: 本品の成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13 廃棄上の注意

内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

- 13.1 内容物の廃棄: 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。
- 13.2 容器の廃棄: 容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後に適切に処分する。



安全データシート

14 輸送上の注意

14.1	国連番号:	該当しない
	品名:	該当しない
	国連分類:	該当しない
	容器等級:	該当しない
14.2	海洋汚染物質:	該当しない
14.3	MARPOL73/78 附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質:	該当しない
14.4	輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策:	運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に直接ばく露しない状態で輸送する。
14.5	国内規制がある場合の規制情報:	陸上規制情報: 該当しない 航空規制情報: 非危険物 海上規制情報: 非危険物
14.6	応急措置指針番号:	該当しない

15 適用法令

農薬取締法:	農薬登録番号 第17224号
毒物及び劇物取締法:	該当しない
消防法:	該当しない
労働安全衛生法:	第57条(表示対象物質) 結晶質シリカ 第57条の2(通知対象物質) 結晶質シリカ
化審法:	該当しない
化管法:	第1種指定化学物質 該当しない 第2種指定化学物質 該当しない

16. その他の情報

本SDSはシンジェンタジャパン株式会社「スマレクト液剤」安全データシート(改訂日:2020年10月30日)をもとに作成しています。

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ

石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)
※石原バイオサイエンス(株)の全国の支店のうち、最寄りの事業地につながります。

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

中毒110番 一般市民専用電話	(大阪)	072-727-2499(情報料無料)
	(つくば)	029-852-9999(情報料無料)
		365日24時間対応
中毒110番 医療機関専用有料電話	(大阪)	072-726-9923(1件2000円)
	(つくば)	029-851-9999(1件2000円)
		365日24時間対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合、情報提供料は有料(1件につき2,000円)となります。

この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253:2019に基づいて作成しています。

SDS作成部門

石原産業株式会社 バイオサイエンス事業本部 生産技術部
電話:06-6444-7152



製品名: 石原スマレクト粒剤 (パクロブトラゾール粒剤)

SDS No. A-1057

安全データシート

作成日 1995年9月5日

JIS Z 7253/GHS 分類マニュアル(改訂6版)に準拠

改訂日 2024年3月15日⑥

SDS 承認部門

三重県四日市市石原町1番地

石原産業株式会社 環境安全衛生統括グループ

電話:059-345-6205

FAX:059-345-6206

記載内容の取扱い

本 SDS の記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特別な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

記載内容は情報提供であり、保証されるものではありません。